2006年度中間決算説明会

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group, Inc.

2006年12月

目次

Hokuhoku Financial Group,Inc.

【2006年度中間決算概要】

・決算概要Ⅰ－①＜P/L:連結・2行合算＞ 2
・決算概要Ⅰ－②＜P/L:各行＞ 3
・決算概要Ⅱ－①＜B/S:連結・2行合算＞ 4
・決算概要Ⅱ－②＜B/S:各行＞ 5
・2006年度業績予想 6

【トップラインの増強に向けて】

・アセットビジネスⅠ 8
・アセットビジネスⅡ 9
・アセットビジネスⅢ 10
・アセットビジネスⅣ 11
・フィービジネスⅠ 12
・フィービジネスⅡ 13
・フィービジネスⅢ 14
・ローコストオペレーションの追求 15

【強靭な財務内容の構築に向けて】

・金融再生法開示債権 17
・信用コストと業務純益 18
・有価証券残高＜FG連結・2行合算＞ 19
・有価証券残高＜北陸銀行・北海道銀行＞ 20
・ポートフォリオ（円貨債券） 21
・自己資本比率の推移 22
・繰延税金資産の推移 23

【経営戦略】

・公募増資についてⅠ 25
・公募増資についてⅡ 26
・ビジネスマッチング 27
・海外ビジネス支援 28
・業務提携 29
・経営計画 30

2006年度中間決算概要

決算概要Ⅰ －①<P/L：連結・2行合算>

Hokuhoku Financial Group,Inc.

- トップライン拡大　⇒　コア業務純益　４６４億円（前年同期比＋　３０億円）
- 与信コスト減少　⇒　経常利益　２８６億円（前年同期比＋１６１億円）
  中間純利益　１５８億円（前年同期比＋　８５億円）

（億円）	FG連結			2行合算＋分割子会社		
	06/9期	増減	05/9期	06/9期	増減	05/9期
コア業務粗利益	**951**	41	**910**	**904**	23	**881**
資金利益	685	3	681	684	0	683
役務取引等利益	175	14	160	150	2	147
特定取引利益	7	0	6	6	0	6
その他業務利益　※1	83	22	61	62	19	43
経費(臨時処理分を除く)（▲）	459	▲0	459	440	▲7	447
コア業務純益	**492**	41	**450**	**464**	30	**433**
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	473	10	462	450	3	446
不良債権処理額 ※2（▲）	183	▲209	393	167	▲212	380
株式等損益	▲0	▲52	51	▲0	▲58	57
経常利益	**282**	172	**109**	**286**	161	**125**
特別損益	▲0	18	▲18	▲0	15	▲16
法人税等（▲）	129	98	31	127	91	36
うち法人税等調整額（▲）	122	96	25	126	91	35
中間純利益	**151**	93	**58**	**158**	85	**73**

	06/9期	増減	05/9期
資金利益(国内)	684	7	677
うち貸出金利息	631	1	629
うち有価証券利息	78	10	67
うち預金利息(▲)	22	4	18
資金利益(国際)	▲0	▲7	6

	06/9期	増減	05/9期
役務取引等利益	150	2	147
うち為替	57	▲1	59
うち投信	39	11	28
うち生保	15	▲3	19

	06/9期	増減	05/9期
一般貸引繰入	▲ 19	▲ 32	12
不良債権処理額	187	▲ 180	367
うち債務者区分	181	▲ 142	323
うち担保	33	▲ 114	147
うちその他	▲ 27	76	▲ 103

※　内部管理ベース

※1　国債等債券損益等を除く　※2　一般貸倒引当金繰入含む

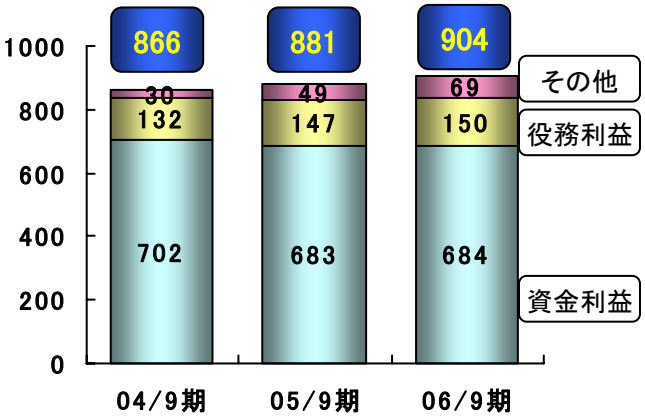
決算概要Ⅰ ―②<P/L:各行>

Hokuhoku Financial Group,Inc.

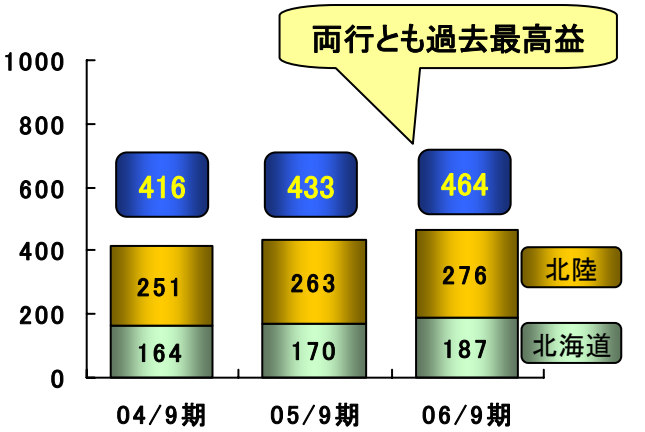
(億円)	北陸銀行＋分割子会社			北海道銀行		
	06/9期	増減	05/9期	06/9期	増減	05/9期
コア業務粗利益	**530**	10	**519**	**373**	12	**361**
資金利益	386	▲4	391	297	5	292
役務取引等利益	89	0	88	61	1	59
特定取引利益	6	0	6	―	―	―
その他業務利益　※1	48	14	34	14	5	8
経費(臨時処理分を除く)(▲)	253	▲2	256	186	▲4	190
コア業務純益	**276**	13	**263**	**187**	16	**170**
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	277	12	265	172	▲8	181
不良債権処理額 ※2 (▲)	127	▲125	253	40	▲86	127
株式等損益	2	▲45	47	▲2	▲12	10
経常利益	**161**	101	**59**	**125**	59	**66**
特別損益	1	9	▲8	▲1	6	▲7
法人税等 (▲)	77	66	11	50	25	24
うち法人税等調整額 (▲)	76	66	10	50	25	24
中間純利益	**85**	45	**39**	**73**	40	**33**

※1　国債等債券損益等を除く　※2　一般貸倒引当金繰入含む

コア業務粗利益の推移※3



コア業務純益の推移※3



※3　2行合算＋分割子会社

決算概要Ⅱ －①<B/S：連結・2行合算>

Hokuhoku Financial Group,Inc.

- 貸出金　（２行合算＋分割子会社）　・・・　前年同期末比　＋１，２９５億円
- 有価証券（２行合算）　・・・　前年同期末比　▲　３３４億円
- 預金　（２行合算）　・・・　前年同期末比　＋１，０４１億円

（億円）	FG連結			2行合算		
	06/9期	増減	05/9期	06/9期	増減	05/9期
資産の部	94,502	205	94,296	93,711	383	93,327
うち現金預け金	2,438	▲1,925	4,364	2,425	▲1,933	4,359
コールローン等	700	700	－	700	700	－
買入金銭債権	2,116	▲36	2,152	2,115	▲36	2,152
貸出金	66,759	1,373	65,385	66,761	1,422	65,338
（＋分割子会社）				66,999	1,295	65,704
有価証券	16,737	▲356	17,094	17,275	▲334	17,610
繰延税金資産	906	▲299	1,205	912	▲302	1,214
負債の部	90,338	▲123	90,462	90,025	15	90,009
うち預金	82,295	868	81,426	82,826	1,041	81,784
譲渡性預金	827	▲140	968	865	▲152	1,018
純資産の部	4,163	333	3,829	3,685	368	3,317
うち資本金	500	－	500	2,339	－	2,339
資本剰余金	2,725	1	2,724	317	－	317
利益剰余金	691	310	380	738	352	385

（＋分割子会社）	06/9期	増減	05/9期
貸出金	66,999	1,295	65,704
うち中小企業等	50,162	1,030	49,131
うち個人ローン	17,011	1,356	15,655

	06/9期	増減	05/9期
有価証券	17,275	▲334	17,610
うち国債	7,081	▲90	7,172
うち地方債	1,440	▲131	1,571
うち社債	4,417	88	4,328
うち株式	2,611	197	2,413

	06/9期	増減	05/9期
預金	82,826	1,041	81,784
うち個人預金	56,184	1,655	54,528

	06/9期	増減	05/9期
個人預かり資産	63,770	2,944	60,826
預金（円貨）	55,913	1,808	54,104
投資型金融商品	7,857	1,135	6,722
外貨預金	271	▲153	424
公共債	3,323	248	3,075
投資信託	4,263	1,040	3,223

決算概要Ⅱ －②<B/S：各行>

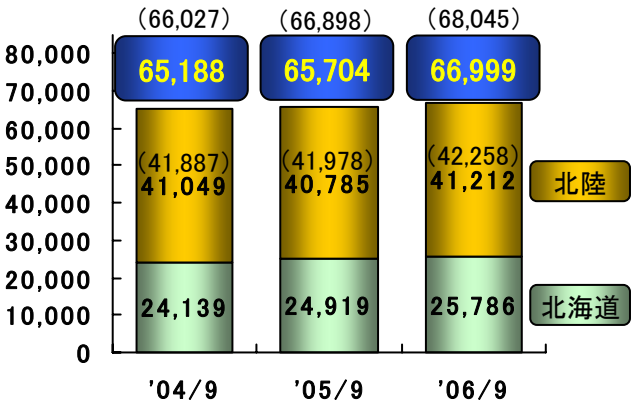
Hokuhoku Financial Group,Inc.

(注)北陸銀行では、従来RMBS(住宅ローン信託受益権等)を「貸出金」に含めていましたが、05年度より「買入金銭債権」に含めております。
このため、過年度との比較の観点から、過去に遡りRMBSを控除した数値及びその比較数値を示しております。＜RMBS残高＞ ・04/9末:1,473億円

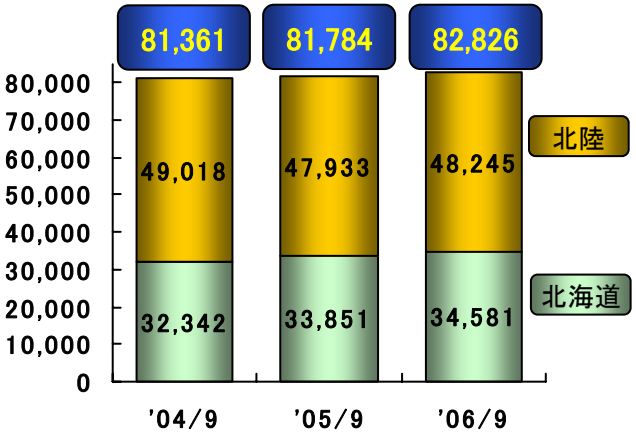
(億円)	北陸銀行			北海道銀行		
	06/9期	増減	05/9期	06/9期	増減	05/9期
資産の部	56,396	702	55,694	37,314	▲318	37,632
うち現金預け金	1,501	11	1,489	924	▲1,945	2,869
コールローン等	－	－	－	700	700	－
買入金銭債権	2,115	▲36	2,152	0	▲0	0
貸出金	40,974	554	40,419	25,786	867	24,919
(＋分割子会社)	41,212	427	40,785			
有価証券	8,599	▲191	8,791	8,676	▲142	8,818
繰延税金資産	581	▲197	779	331	▲104	435
負債の部	54,182	468	53,714	35,842	▲453	36,295
うち預金	48,245	311	47,933	34,581	730	33,851
譲渡性預金	547	▲140	688	317	▲12	329
純資産の部	2,214	233	1,980	1,471	135	1,336
うち資本金	1,404	－	1,404	935	－	935
資本剰余金	149	－	149	167	－	167
利益剰余金	442	192	249	295	160	135

貸出金推移(2行合算+分割子会社)

( )内は、証券化ローン合算残高



預金推移(2行合算)



業績予想

（億円）

	ほくほくFG連結（2006年度予想）		
	中間期実績	**通期予想**	前年度比
経常収益	1,175	**2,330**	▲79
経常利益	282	**600**	118
当期純利益	151	**350**	82

コア業務純益　：　前年度実績を維持

当期純利益　　：　与信費用の減少を主因に、経営健全化計画策定後で過去最高水準の前年度実績を更新

（以上、2行合算＋分割子会社ベース）

普通株式配当　：　年2．0円（0．5円増配）の計画

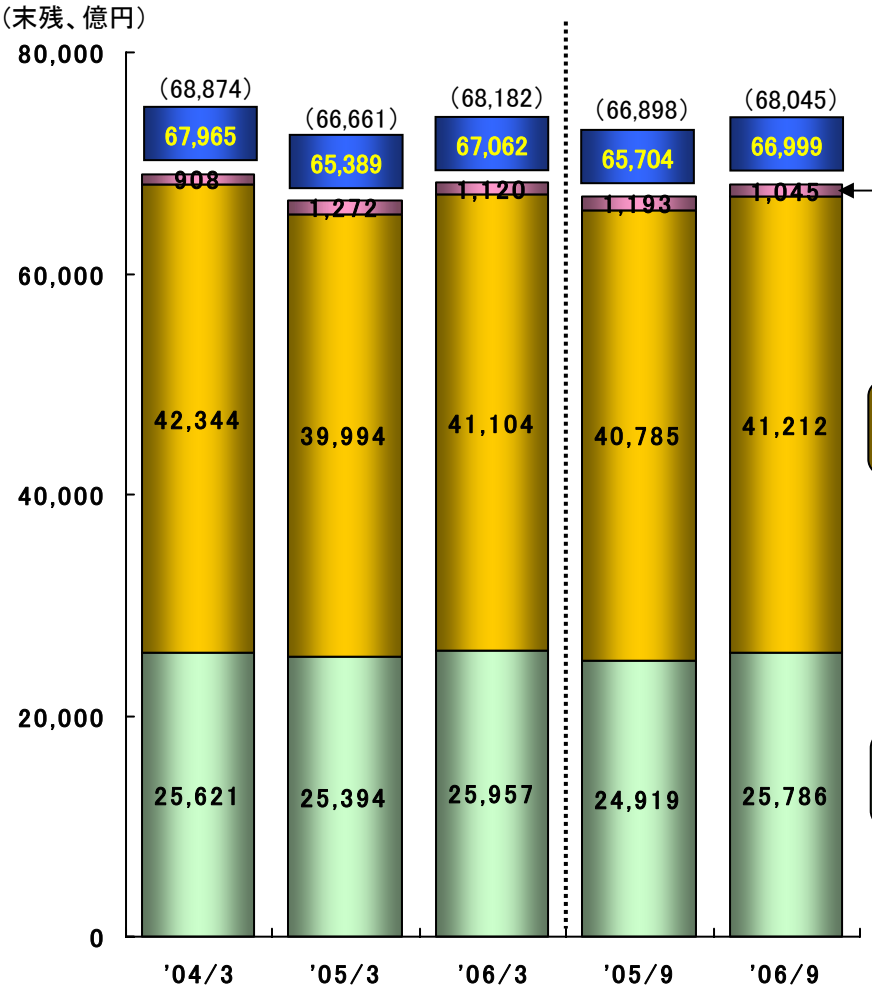
（億円）

	2行合算＋分割子会社（2006年度予想）			北陸銀行＋分割子会社			北海道銀行		
	中間期実績	**通期予想**	前年度比	中間期実績	**通期予想**	前年度比	中間期実績	**通期予想**	前年度比
経常収益	1,058	**2,080**	▲128	629	**1,230**	▲96	428	**850**	▲32
コア業務純益	464	**920**	▲2	276	**550**	▲2	187	**370**	0
与信費用	167	**290**	▲187	127	**210**	▲137	40	**80**	▲49
経常利益	286	**600**	95	161	**330**	63	125	**270**	32
当期純利益	158	**360**	70	85	**180**	24	73	**180**	46

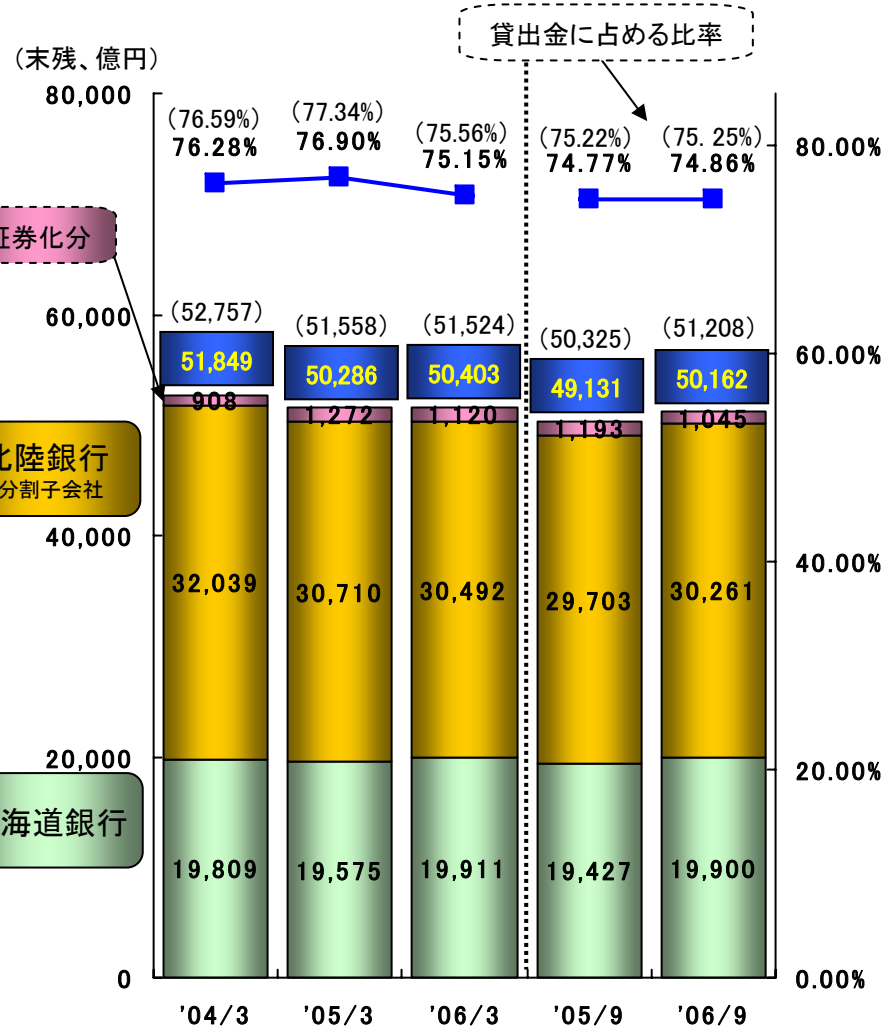
トップラインの増強に向けて

アセットビジネス　Ⅰ

貸出金推移 （2行合算）



中小企業等向け貸出 （2行合算）

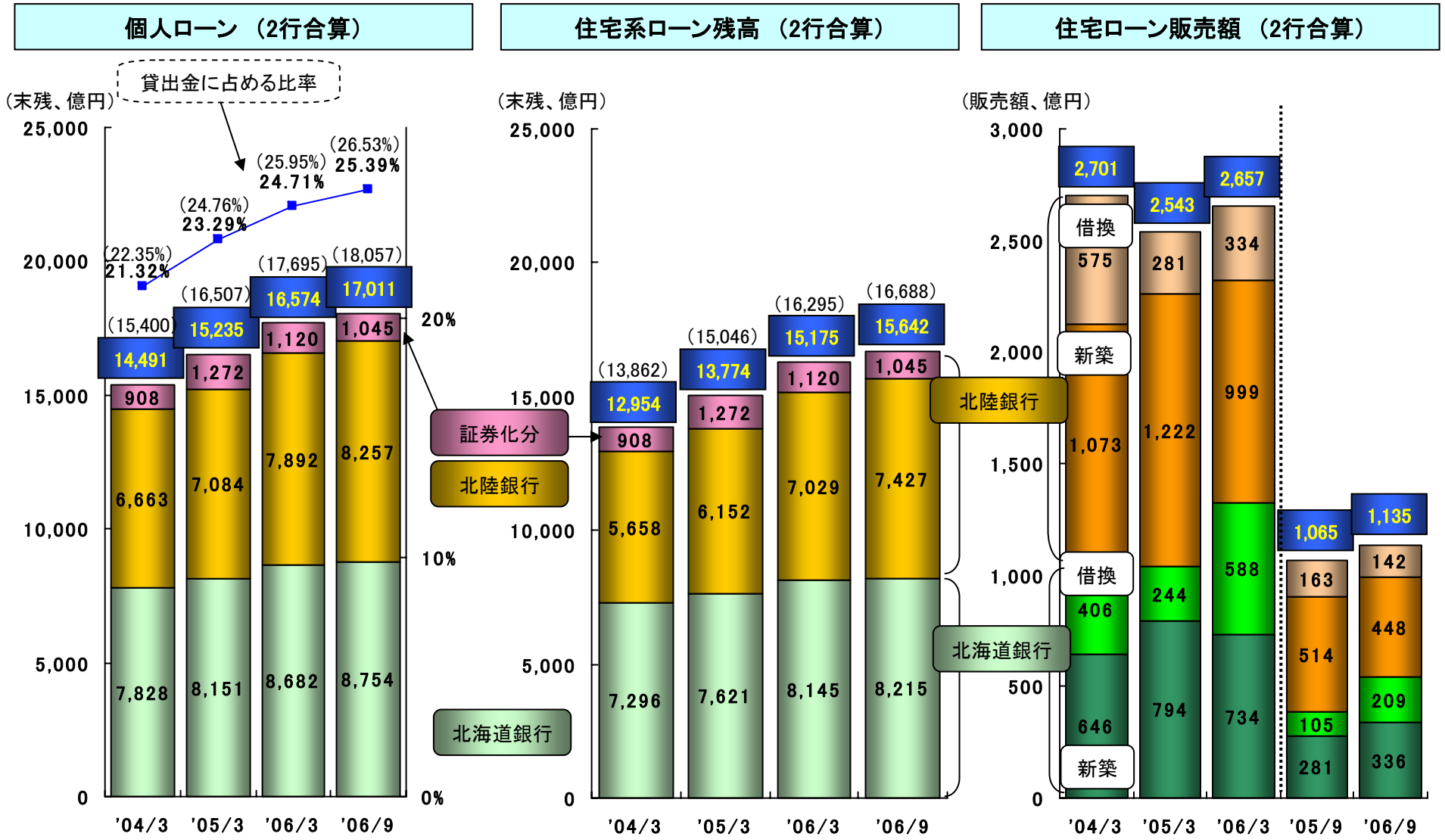


※(　)は、証券化ローン合算の残高および証券化ローン合算の貸出金に占める比率。

※証券化ローン合算の比率算出時には、分母・分子に証券化ローン残高を含めている。

アセットビジネス　Ⅱ

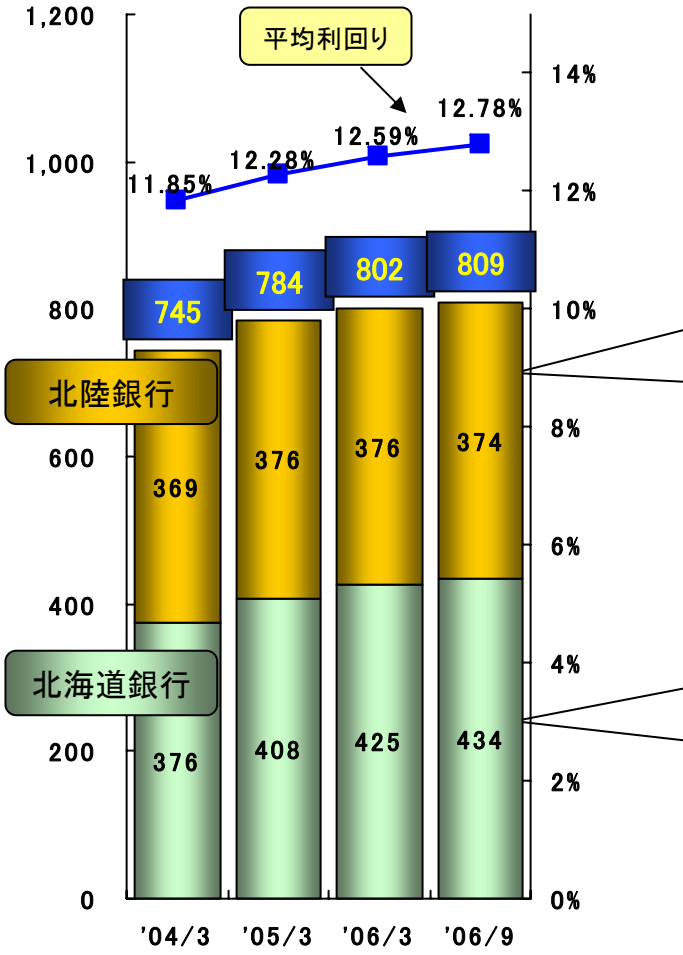
Hokuhoku Financial Group,Inc.



※(　)は、証券化ローン合算の残高および証券化ローン合算の貸出金に占める比率。

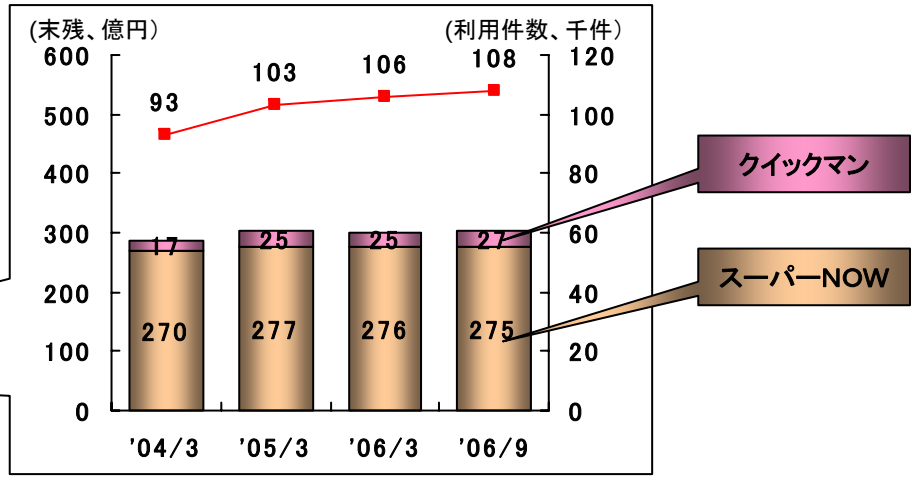
アセットビジネス　Ⅲ

カードローン （2行合算）

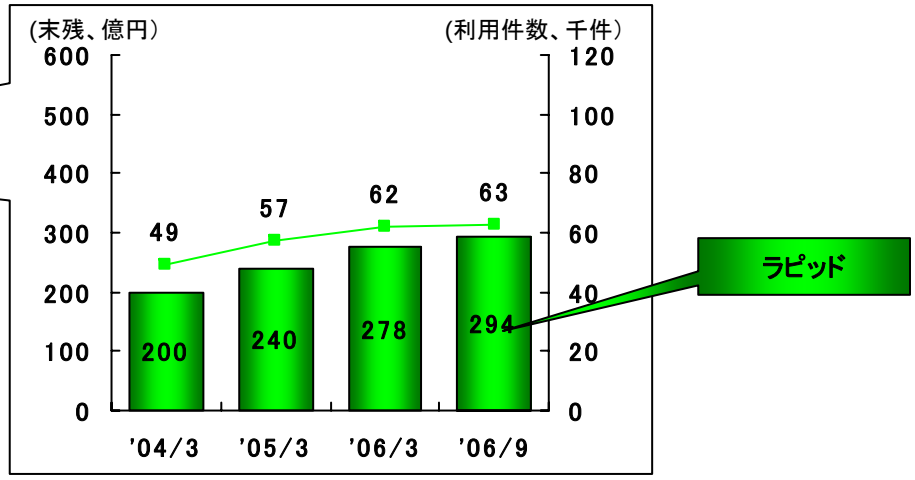


各行主力商品

北陸銀行

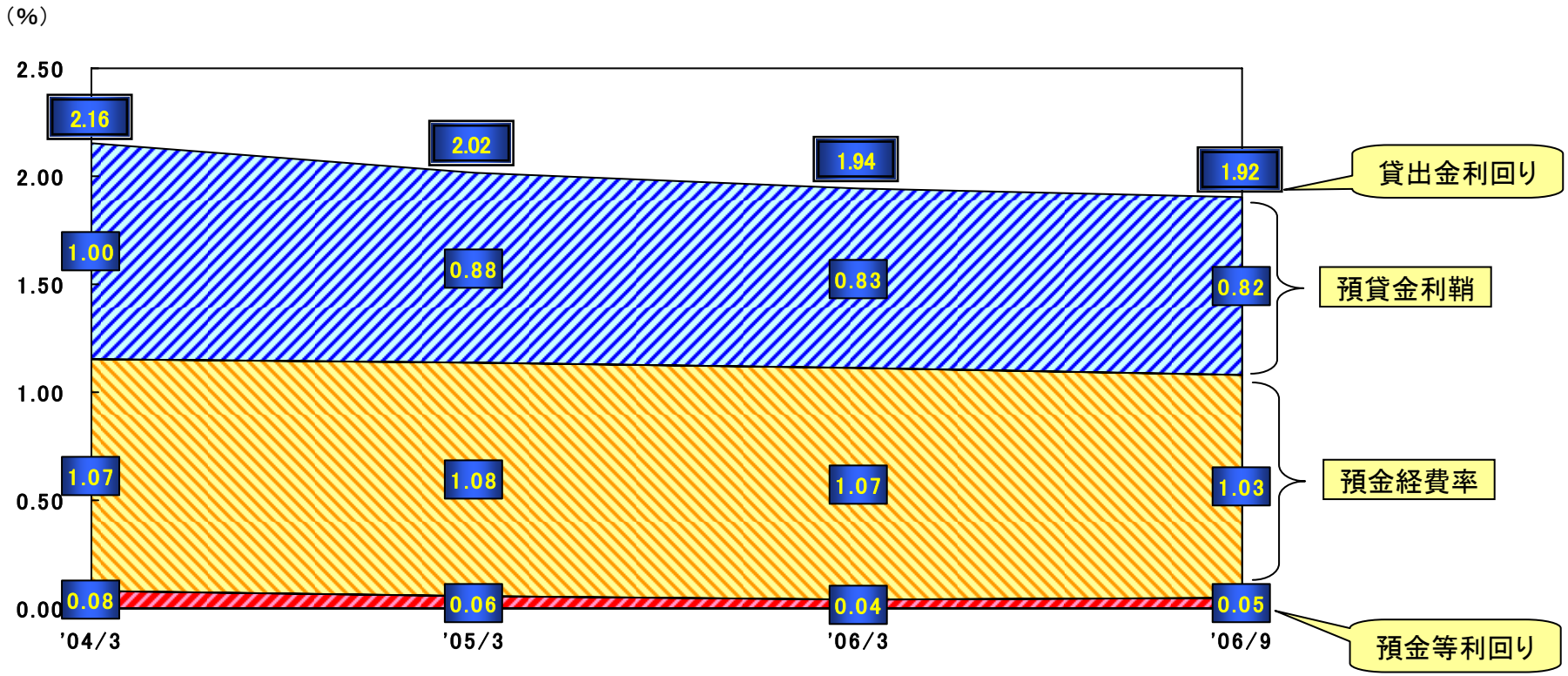


北海道銀行



アセットビジネス　Ⅳ

預貸金利鞘（国内業務部門）の推移（2行合算）

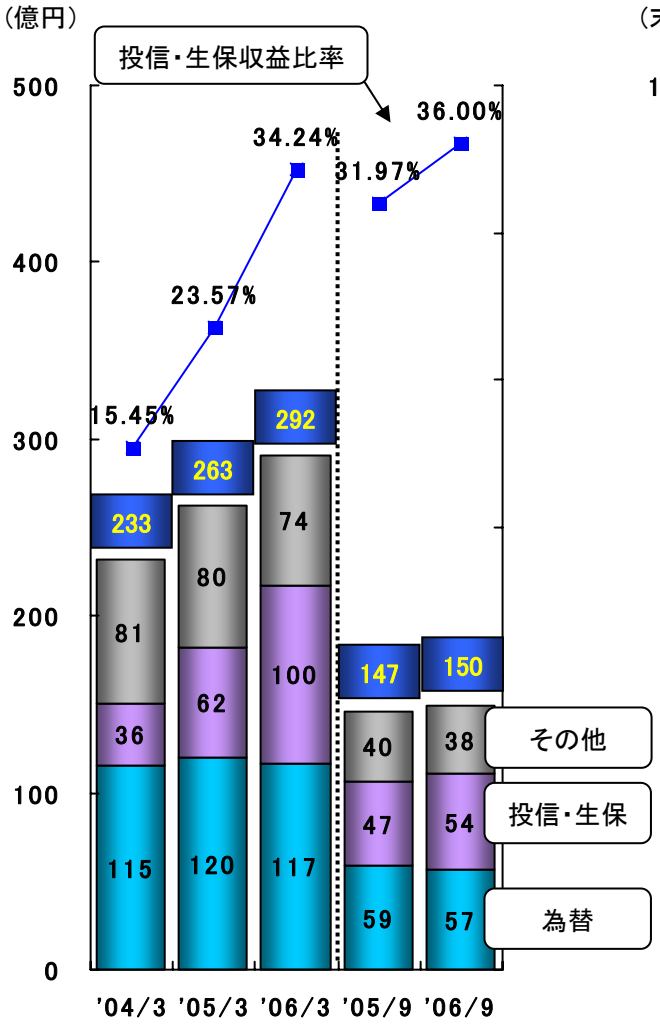


	2行合算				北陸銀行				北海道銀行			
	04/3期	05/3期	06/3期	06/9期	04/3期	05/3期	06/3期	06/9期	04/3期	05/3期	06/3期	06/9期
貸出金利回り	2.16	2.02	1.94	1.92	2.12	1.94	1.85	1.84	2.23	2.16	2.09	2.04
預金等利回り	0.08	0.06	0.04	0.05	0.10	0.08	0.05	0.05	0.05	0.04	0.03	0.05
預金経費率	1.07	1.08	1.07	1.03	1.02	1.04	1.04	1.02	1.16	1.13	1.10	1.05
預貸金利鞘	1.00	0.88	0.83	0.82	0.99	0.82	0.75	0.76	1.01	0.98	0.95	0.93

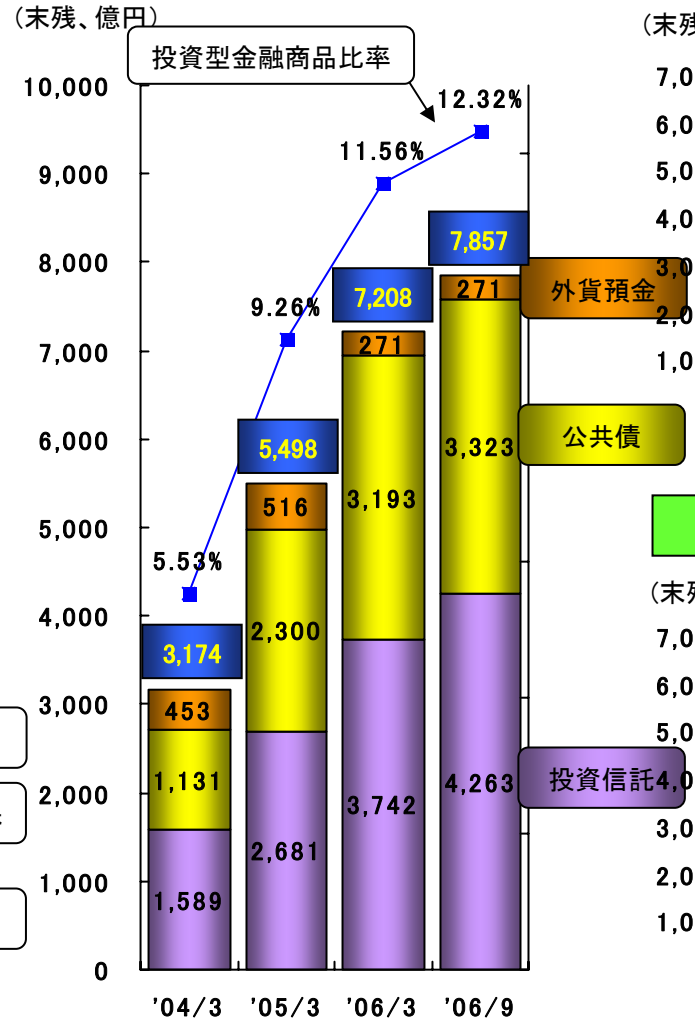
フィービジネス　Ⅰ

Hokuhoku Financial Group,Inc.

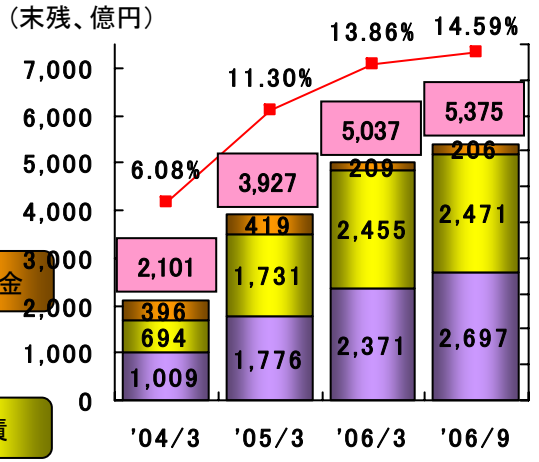
役務取引等利益　（2行合算）



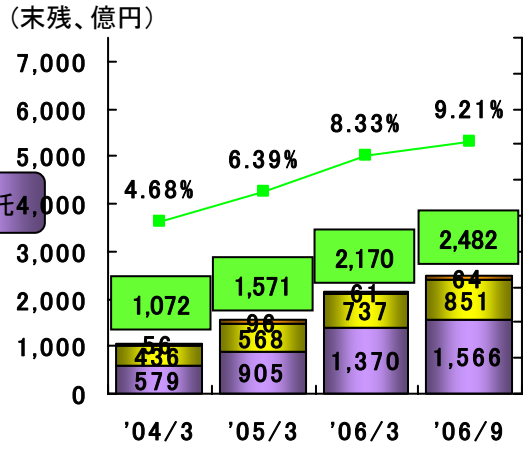
個人投資型金融商品　（2行合算）



個人投資型金融商品（北陸銀行）



個人投資型金融商品（北海道銀行）



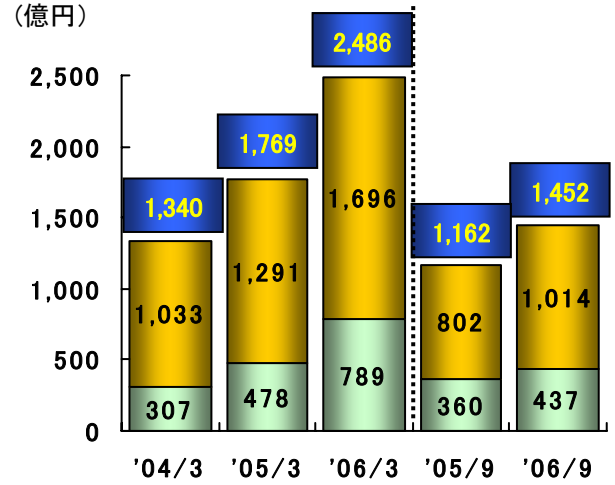
※投資型金融商品＝外貨預金＋公共債＋投資信託

※投資型金融商品比率＝個人投資型金融商品／（個人預金＋個人投資型金融商品）

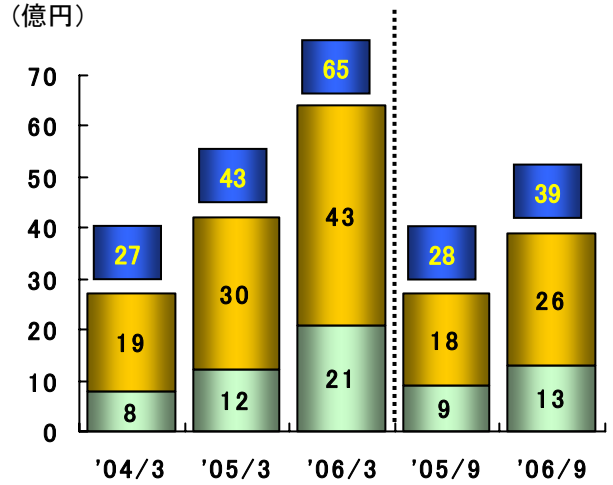
フィービジネス　Ⅱ

※ 上段:北陸銀行　下段:北海道銀行

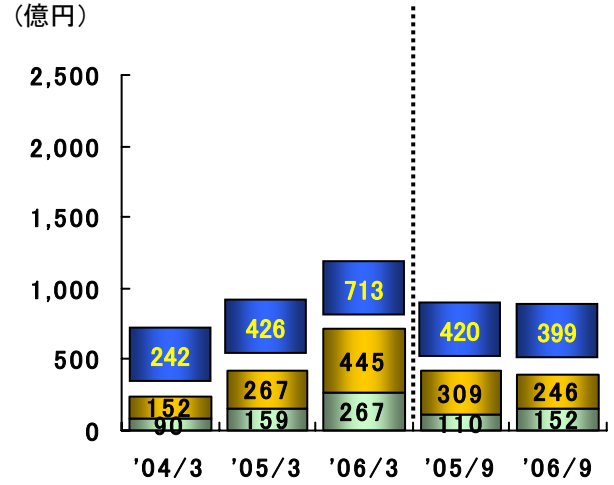
投資信託販売額 （2行合算）



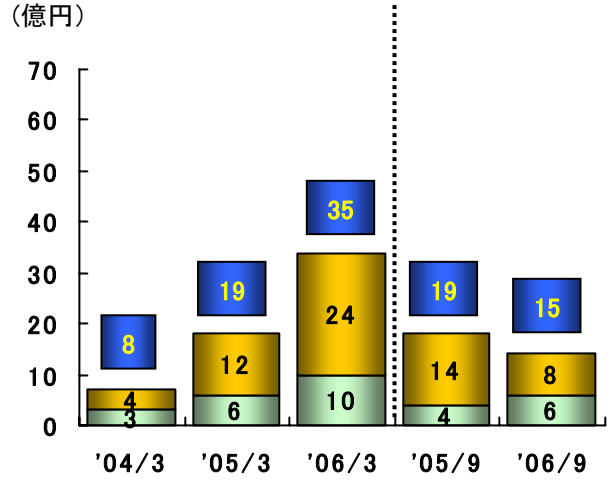
投資信託手数料収入（ 2行合算）



生命保険販売額 （2行合算）



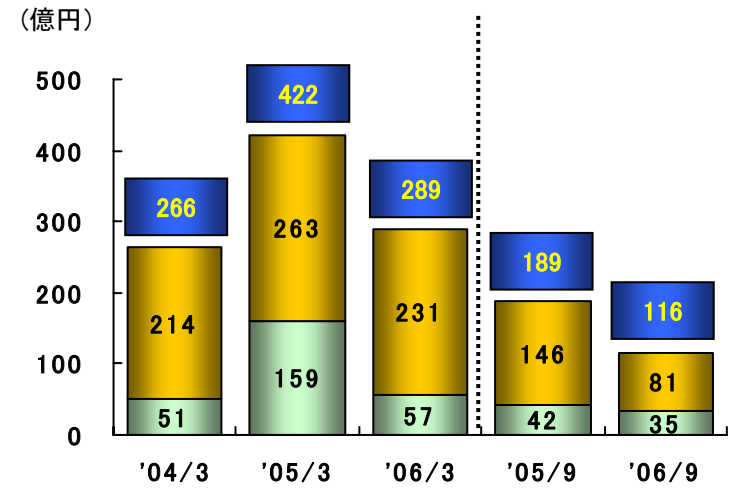
生命保険手数料収入（ 2行合算）



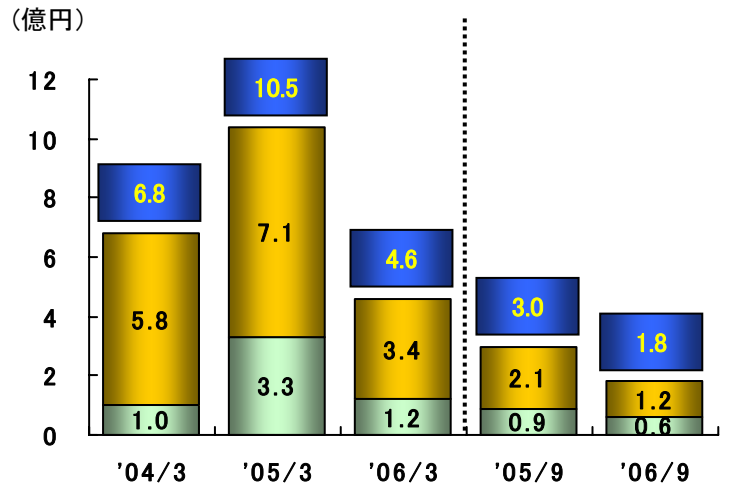
フィービジネス　Ⅲ

※ 上段:北陸銀行　下段:北海道銀行

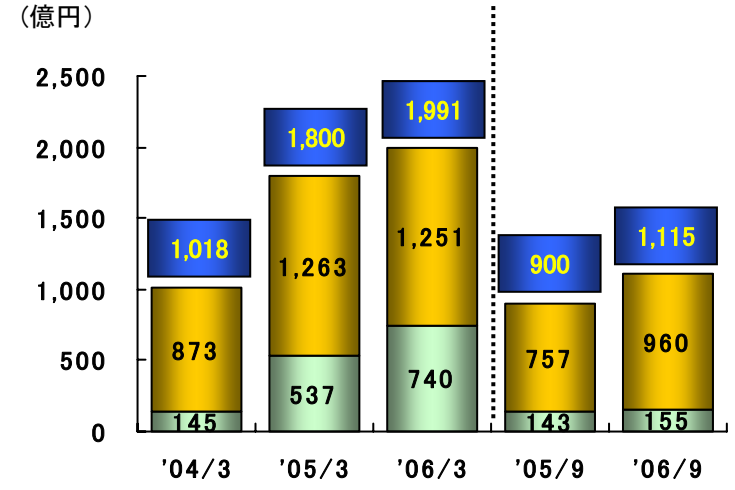
私募債発行額推移



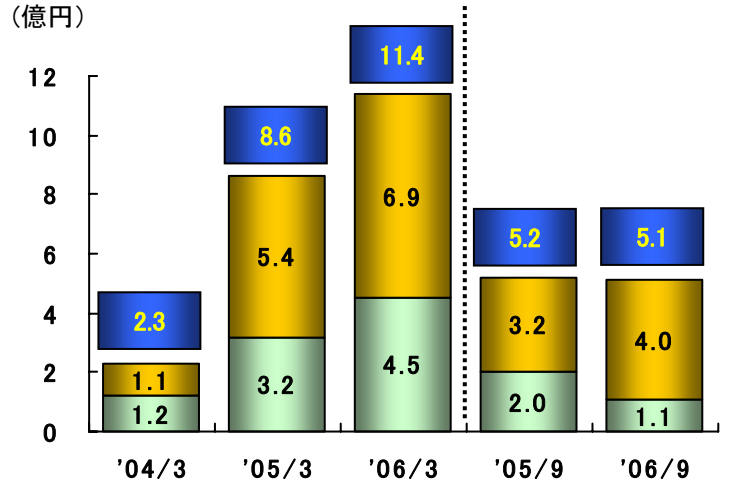
私募債手数料収入推移



シンジケートローンのアレンジ実績推移



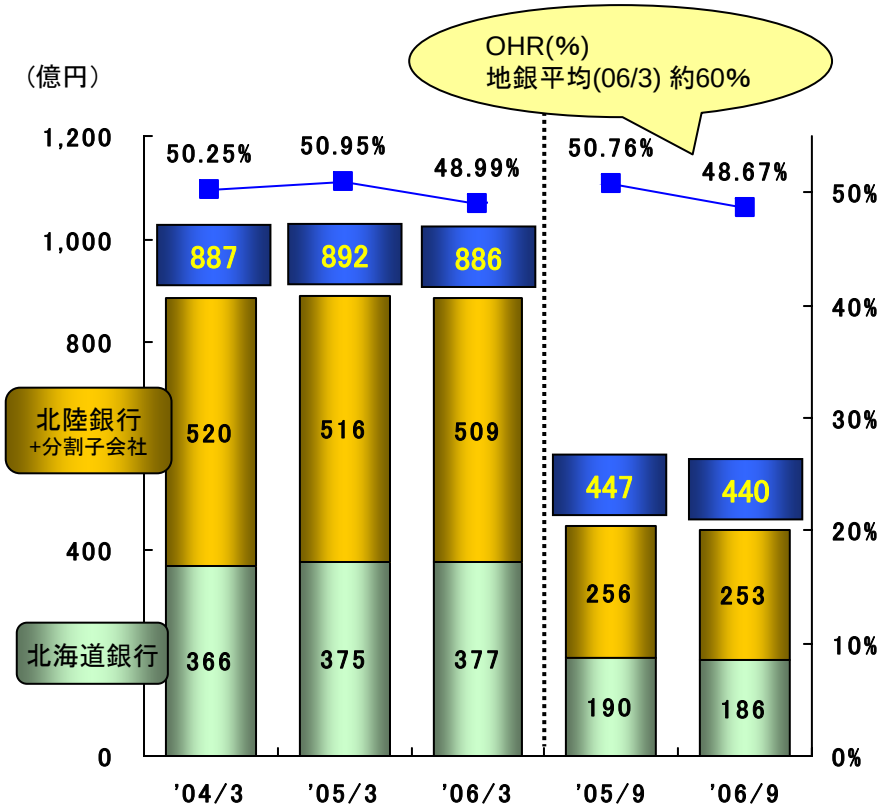
シンジケートローンのフィー実績推移



ローコストオペレーションの追求

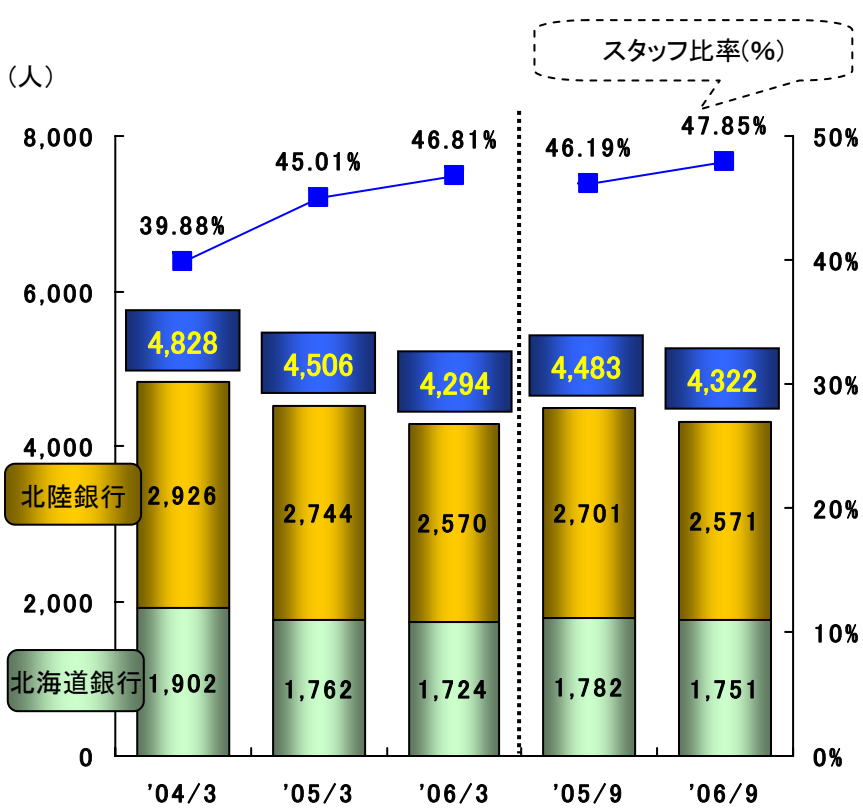
Hokuhoku Financial Group,Inc.

経費・OHRの推移



地銀平均を11ポイント下回る水準

人員構成・スタッフ比率の推移



経営健全化計画を着実にクリア

＜参考＞06/9末スタッフ数:(陸)2,582、(道)1,385、計3,967

※OHR＝(経費/コア業務粗利益)

※スタッフ比率＝(嘱託行員＋契約社員＋臨時雇＋派遣・直接雇用パート)÷(正行員＋嘱託行員＋契約社員＋臨時雇＋派遣・直接雇用パート)

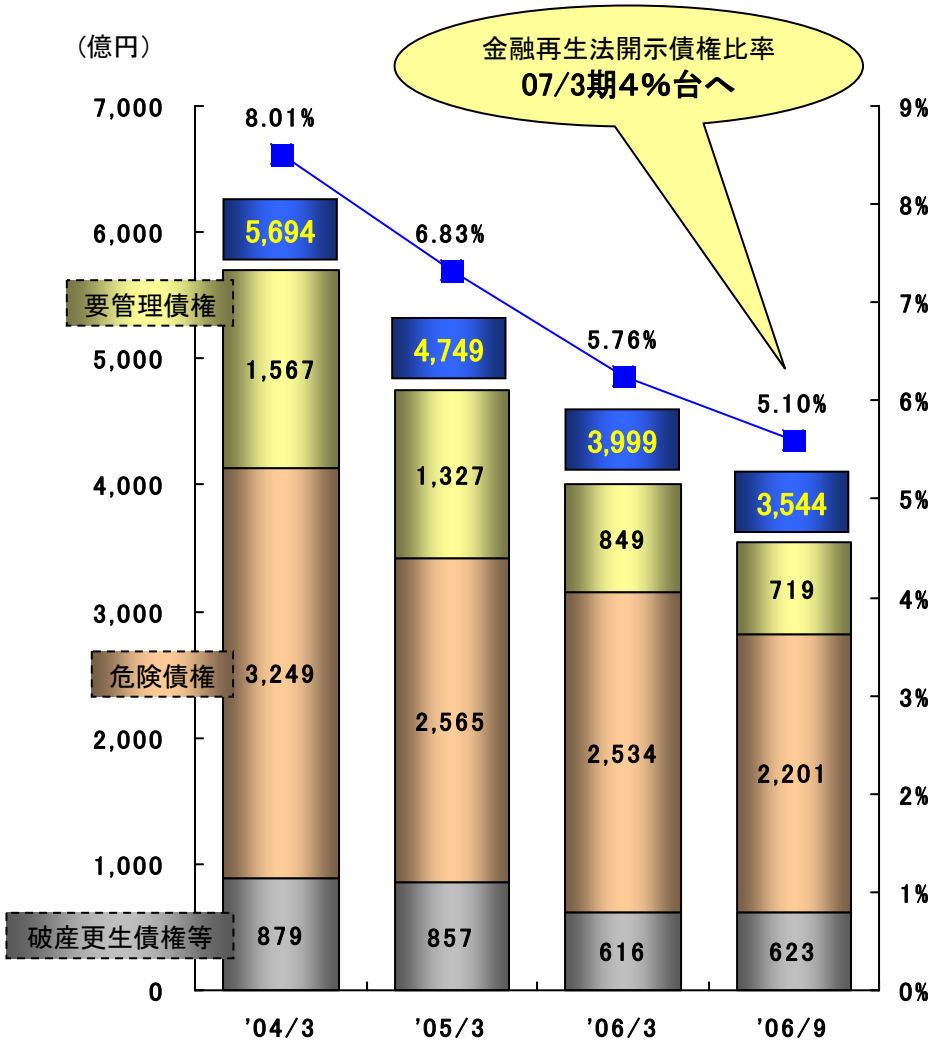
※従業員数は経営健全化計画ベース

強靭な財務内容の構築に向けて

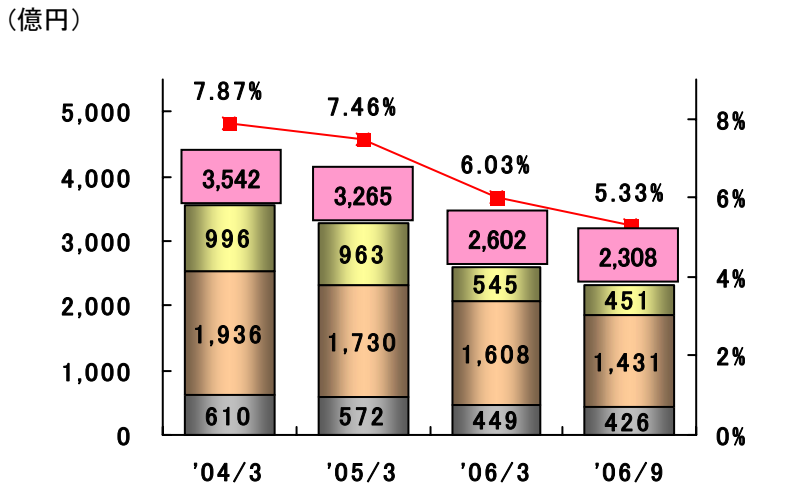
金融再生法開示債権

Hokuhoku Financial Group,Inc.

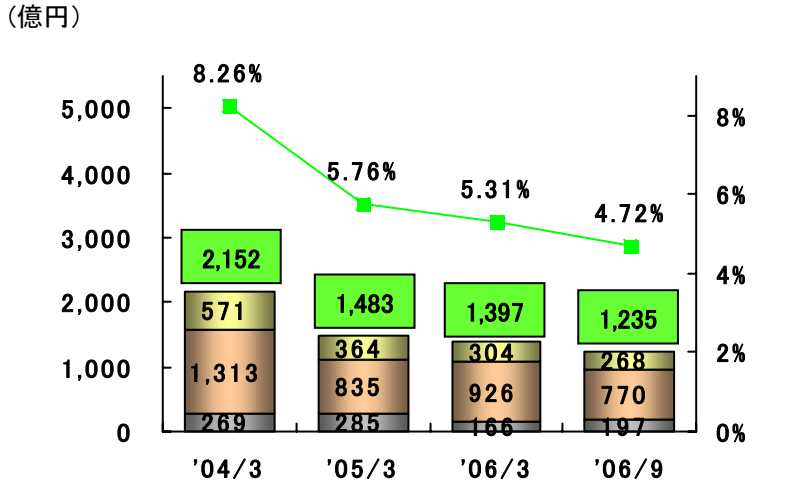
2行合算 （分割子会社含む）



北陸銀行 （分割子会社含む）



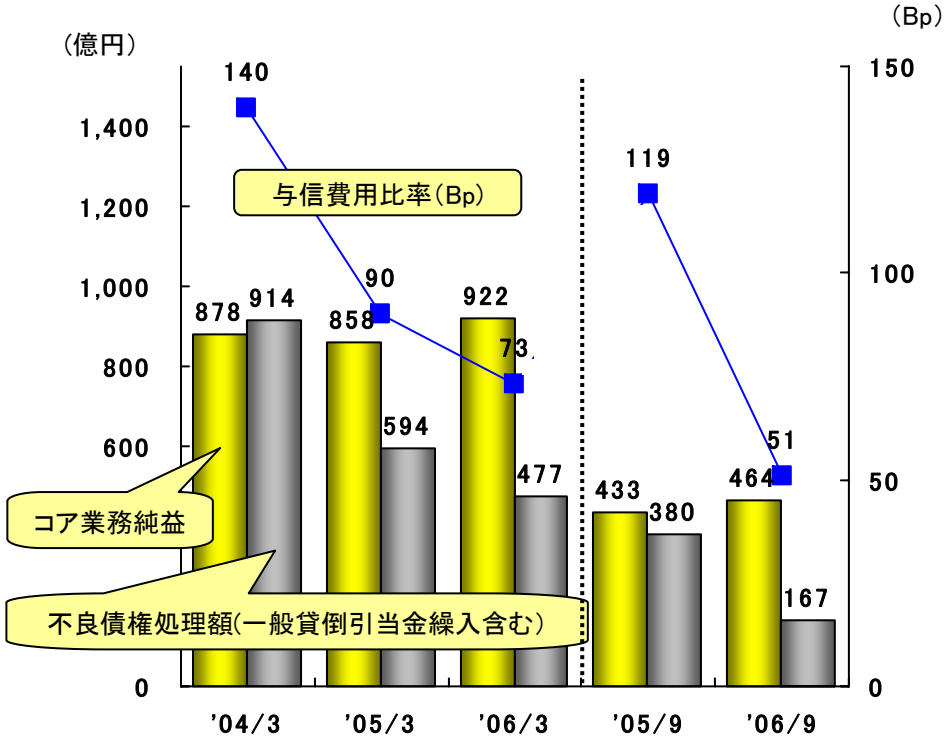
北海道銀行



信用コストと業務純益

Hokuhoku Financial Group,Inc.

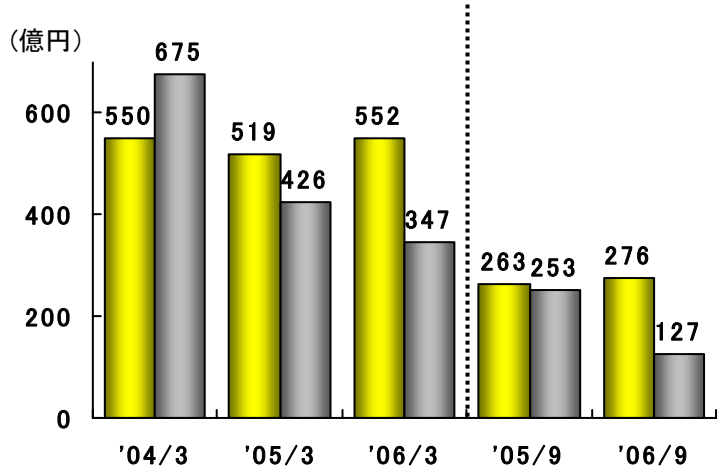
2行合算 （分割子会社含む）



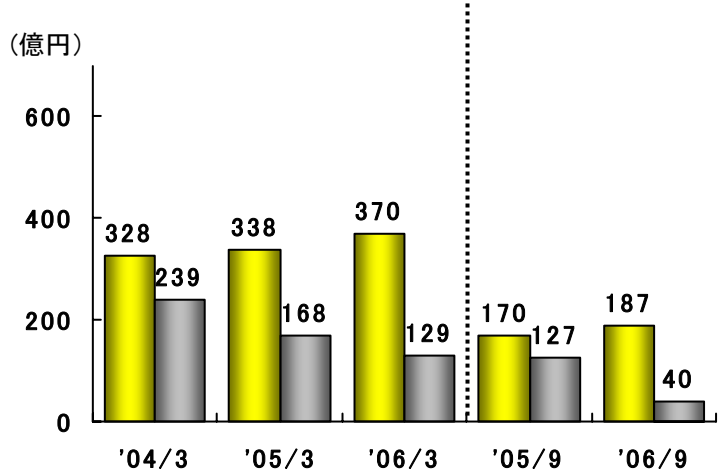
与信費用は、前年比▲212億円の167億円。
07/3期は、290億円以下に低下見通し。

※与信費用比率＝不良債権処理額(一般貸倒引当金繰入含む)／貸出金平残

北陸銀行 （分割子会社含む）

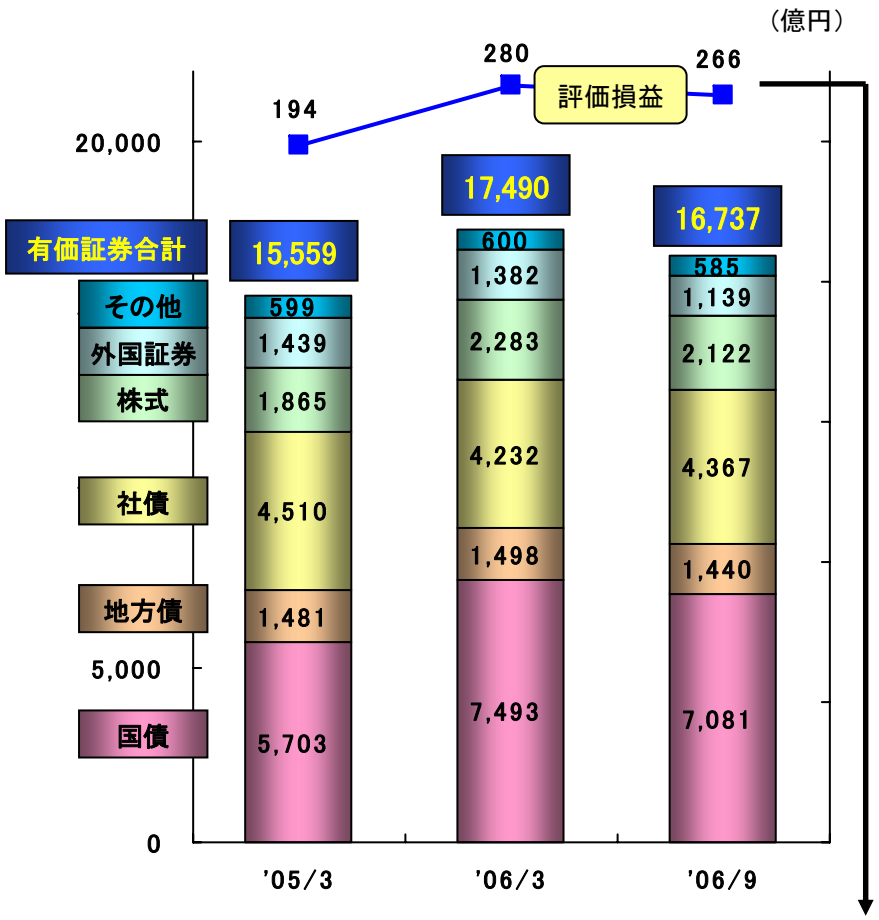


北海道銀行



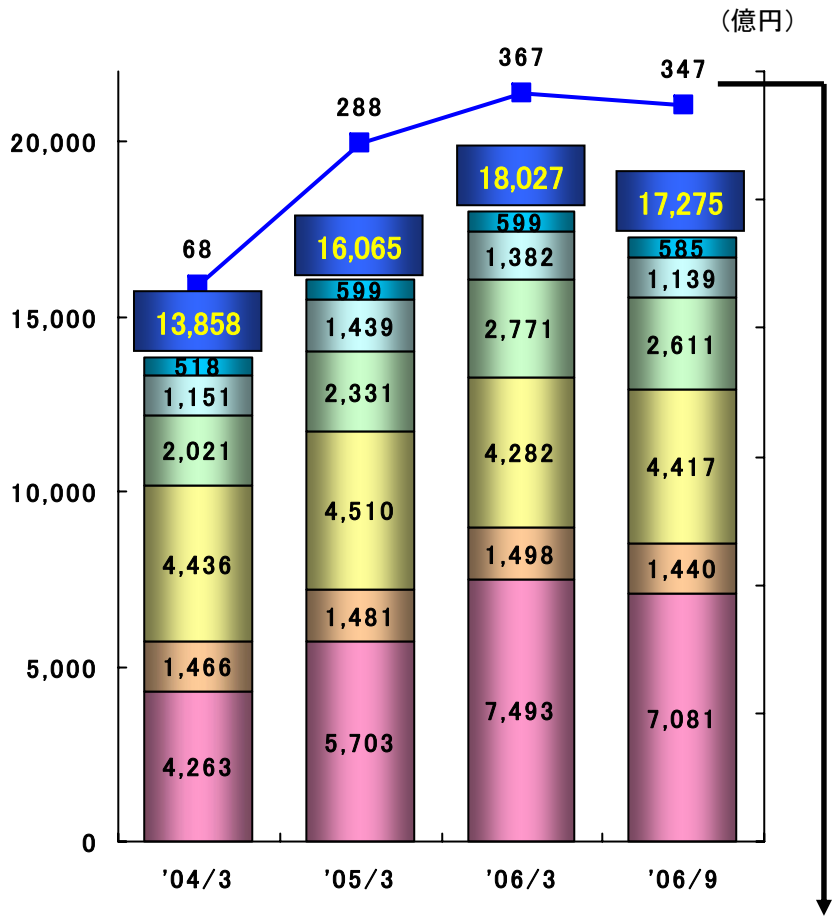
有価証券残高(FG連結・2行合算)

FG連結



評価損益	04/3期	05/3期	06/3期	06/9期
その他有価証券		194	280	266
株式		214	671	525
債券		19	▲387	▲247
その他		▲40	▲3	▲11

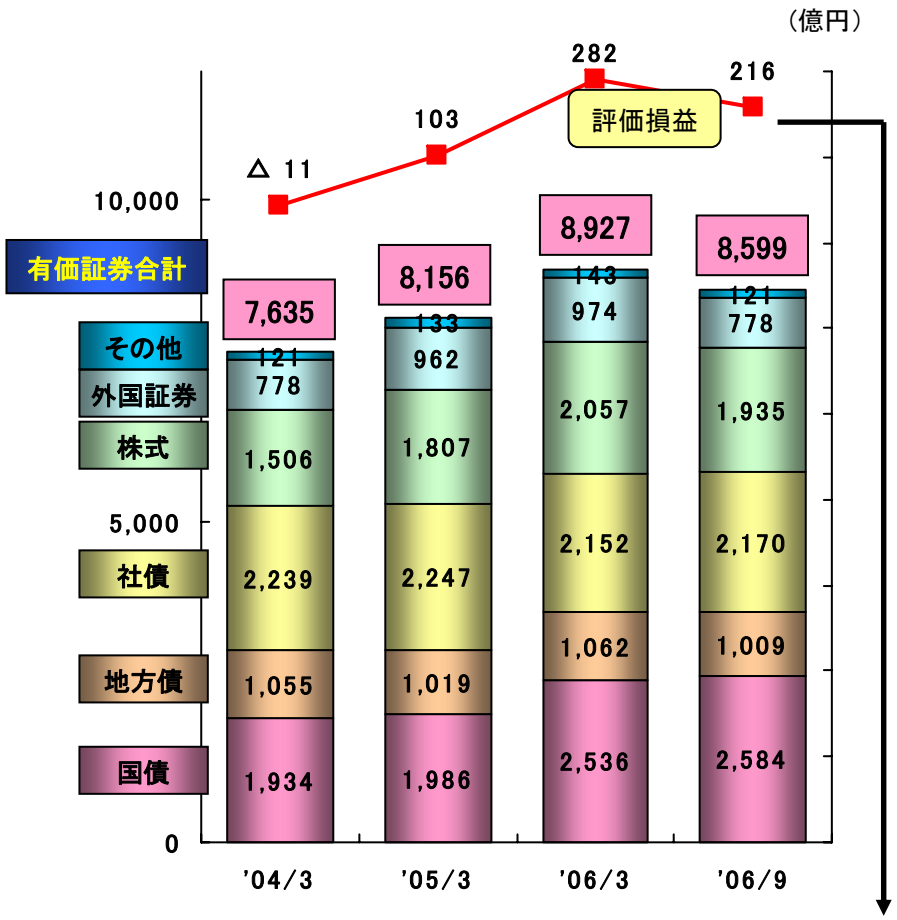
2行合算



評価損益	04/3期	05/3期	06/3期	06/9期
その他有価証券	68	288	367	347
株式	187	303	748	602
債券	▲ 78	31	▲379	▲244
その他	▲ 40	▲47	▲2	▲10

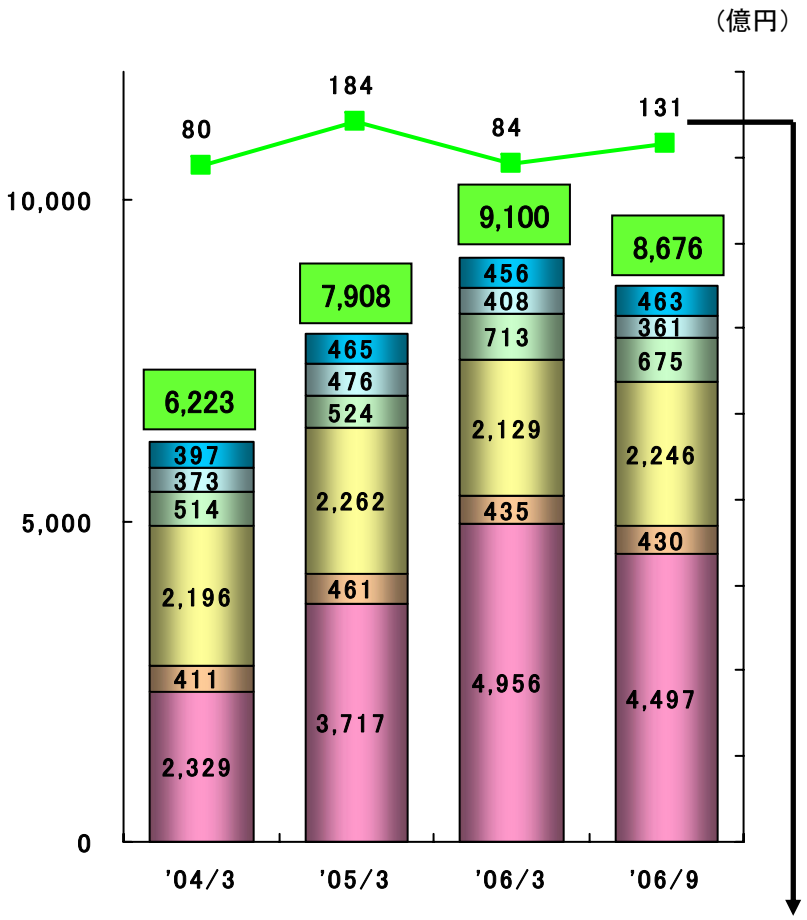
有価証券残高(北陸銀行・北海道銀行)

北陸銀行



評価損益	04/3期	05/3期	06/3期	06/9期
その他有価証券	▲ 11	103	282	216
株式	93	169	454	339
債券	▲ 72	▲20	▲163	▲113
その他	▲ 32	▲45	▲8	▲9

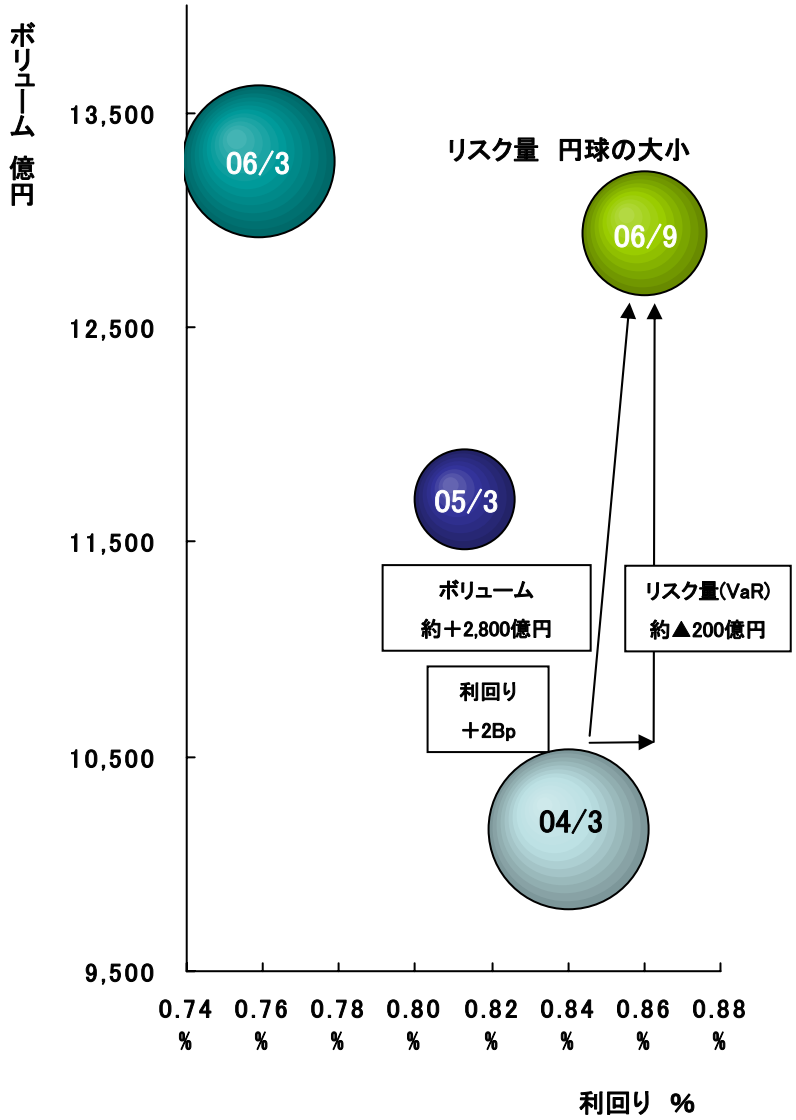
北海道銀行



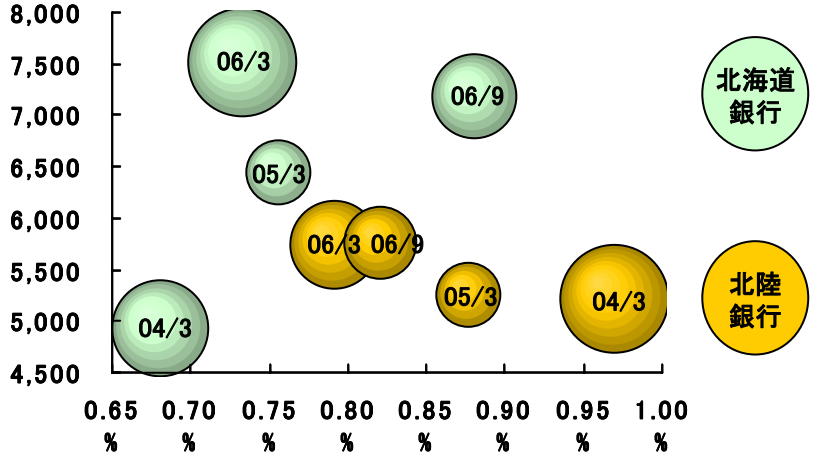
評価損益	04/3期	05/3期	06/3期	06/9期
その他有価証券	80	184	84	131
株式	94	134	294	263
債券	▲ 5	52	▲215	▲130
その他	▲ 7	▲2	5	▲1

ポートフォリオ（円貨債券）

2行合算



北陸銀行・北海道銀行

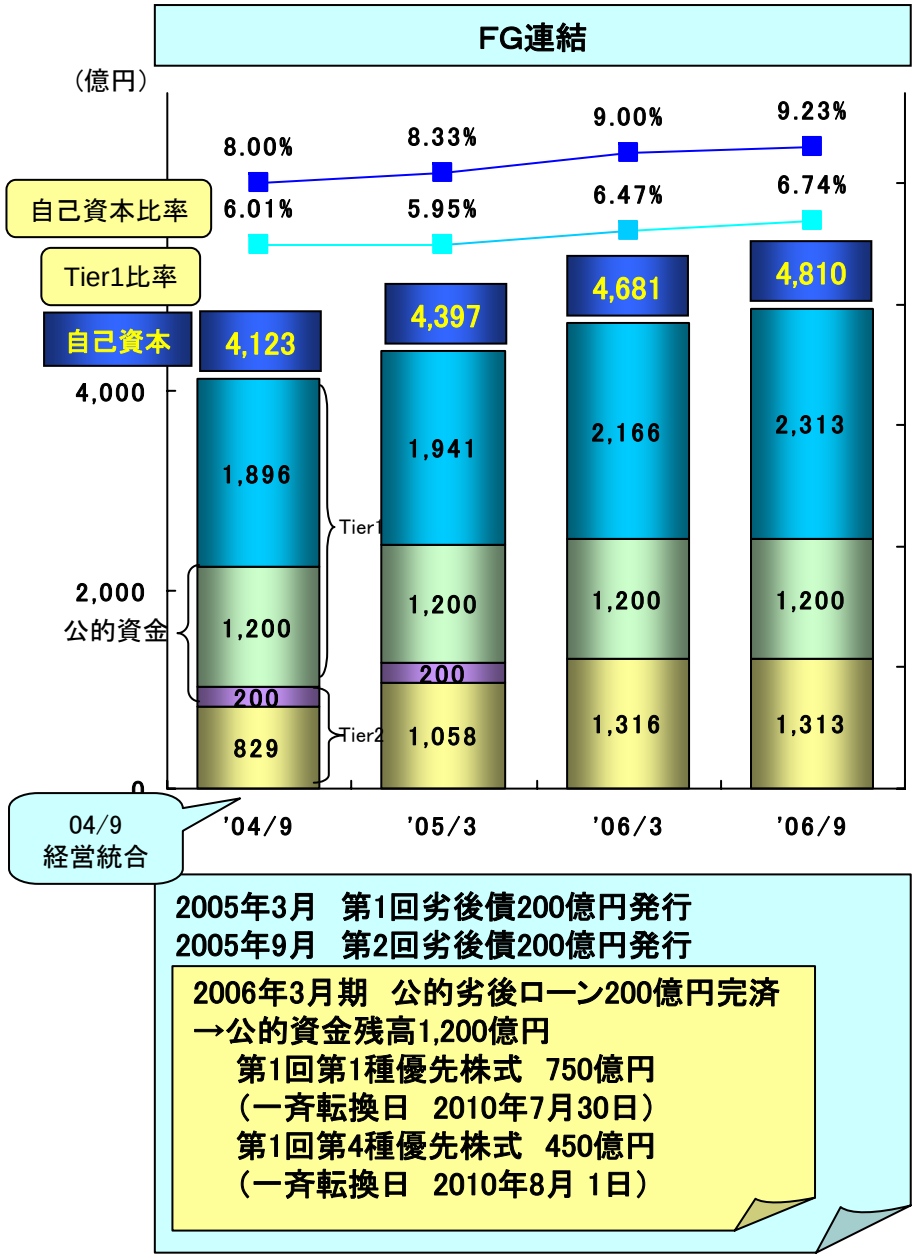


		04/3期	05/3期	06/3期	06/9期
2行合算					
	ボリューム（末残）	10,166億円	11,695億円	13,273億円	12,939億円
	期中平均利回り(%)	0.84%	0.81%	0.75%	0.86%
	デュレーション(年)	3.97 年	3.08 年	3.07 年	2.83 年
	リスク量（VaR）	492億円	202億円	452億円	302億円
北陸銀行					
	ボリューム（末残）	5,229億円	5,253億円	5,751億円	5,764億円
	期中平均利回り(%)	0.97%	0.87%	0.79%	0.82%
	デュレーション(年)	4.69 年	4.21 年	3.70 年	3.44年
	リスク量（VaR）	302億円	111億円	212億円	146億円
北海道銀行					
	ボリューム（末残）	4,937億円	6,441億円	7,522億円	7,175億円
	期中平均利回り(%)	0.68%	0.75%	0.73%	0.88%
	デュレーション(年)	3.20 年	2.15 年	2.59 年	2.33年
	リスク量（VaR）	190億円	90億円	240億円	156億円

※ 内部管理ベース

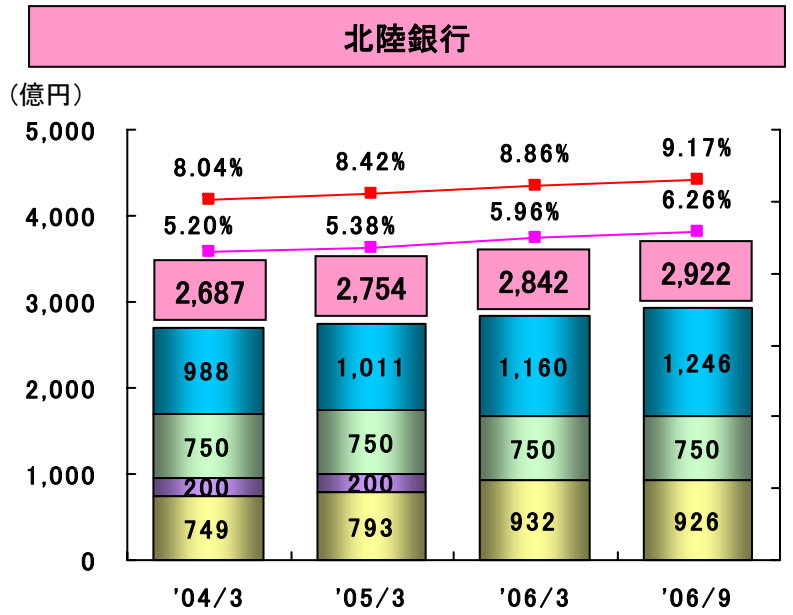
自己資本比率の推移

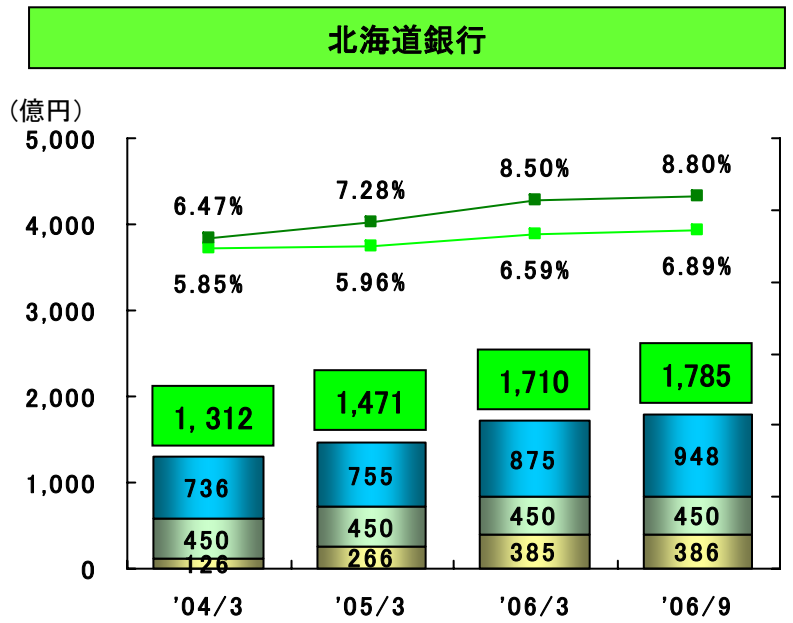
Hokuhoku Financial Group,Inc.



2005年3月　第1回劣後債200億円発行
2005年9月　第2回劣後債200億円発行

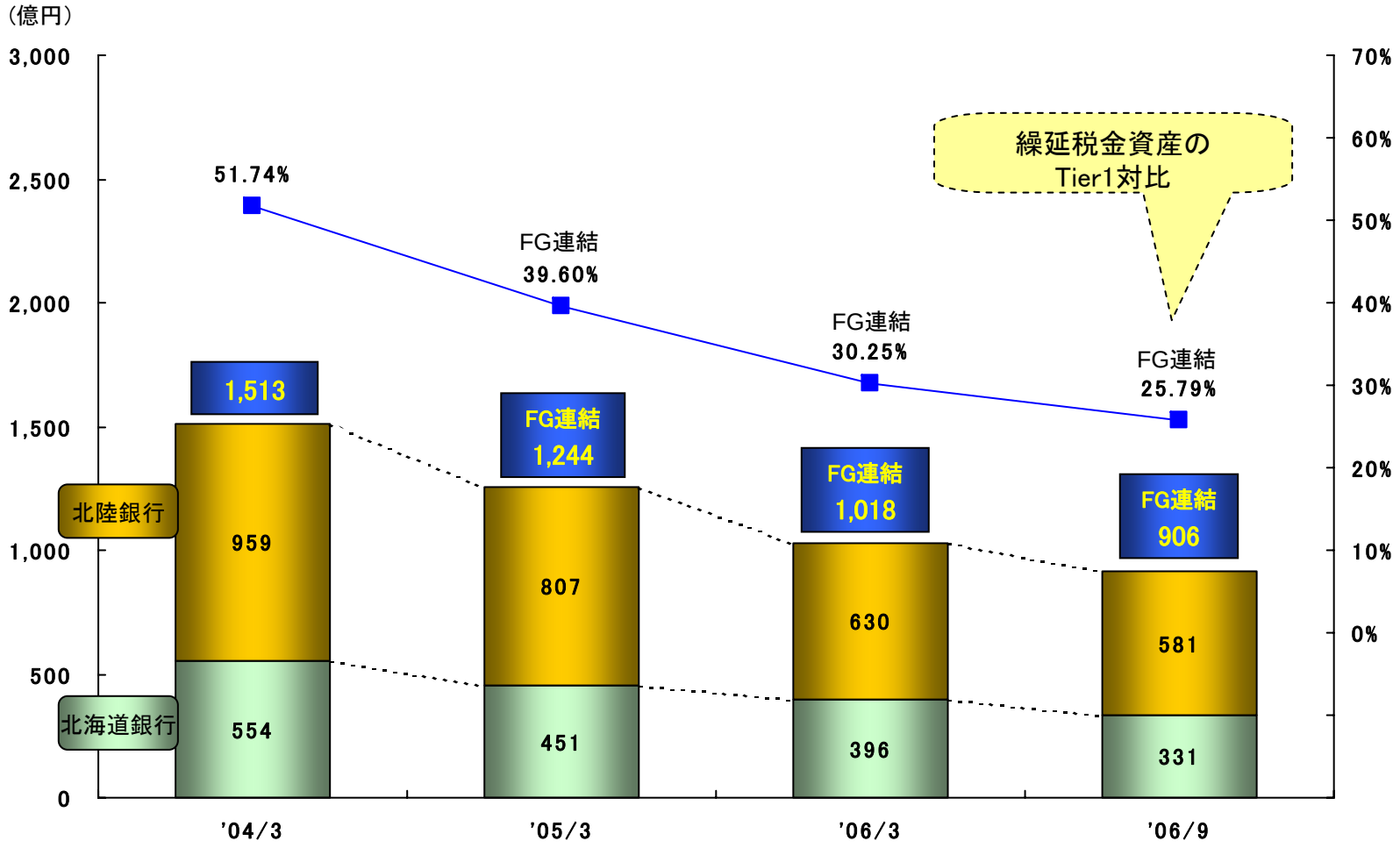
2006年3月期　公的劣後ローン200億円完済
→公的資金残高1,200億円
　第1回第1種優先株式　750億円
　（一斉転換日　2010年7月30日）
　第1回第4種優先株式　450億円
　（一斉転換日　2010年8月 1日）





繰延税金資産の推移

●繰延税金資産は、前期末比▲112億円の906億円
●2008年3月末計画：繰延税金資産Tier1対比20%以下



※繰延税金資産トータルの残高およびTier1対比は、04/3は2行合算、05/3以降はほくほくFG連結ベース

経営戦略

公募増資について　Ⅰ

概　要

発行会社	株式会社ほくほくフィナンシャルグループ		
オファリング形態	国内公募増資＋オーバーアロットメントによる売出し（第三者割当型）		
発行新株式数・公募増資金額	105,000,000株（発行済株式数の8.16%）		41,584,200,000 円
公募増資	95,000,000株（発行済株式数の7.38%）		37,623,800,000 円
ｵｰﾊﾞｰｱﾛｯﾄﾒﾝﾄによる売出し	10,000,000株（発行済株式数の0.77%）		3,960,400,000 円
ロックアップ	180日（発行会社）		
主幹事証券	野村證券株式会社		
決議日	2006年9月29日（金）	決議日（9/29）終値	445 円
条件決定日	2006年10月11日（水）	条件決定日（10/11）終値	424 円
		発行価格	413 円
		（ディスカウント率）	2.59 %
		払込金額	396.04 円
		（引受手数料率）	4.00 %
売買開始日	2006年10月20日（金）	初値（売買開始日の始値）	425 円
調達資金の使途	一般運転資金に充当　⇒　子銀行（北陸銀行、北海道銀行）への貸付金に充当 各銀行では、貸出金等原資に充当 「同時にこの資金は自己資本の充実に資するものとなり、このことを通じ当社は、公的資金の早期返済を目指し、戦略的な投資や株主還元策を含めた資本政策の柔軟性を向上させてまいります。」		

公募増資について　Ⅱ

資本調達の意義

① 自己資本の質、量の向上（財務基盤の強化）により競争力を高める。
→連結Tier1比率6%（公的資金返済後）、格付Aクラス取得を目指す。

② 自己資本の充実を通じて、公的資金早期返済の実現を目指す。
→剰余金を早期に株主還元することが可能に。（現状：公的資金の返済原資→返済後：増配、戦略投資の拡大等）

③ 潜在株式の希薄化リスクを抑制。
→今後の公的資金の返済原資は、剰余金の積上げによって十分可能。

今後の資本政策

1stステップ　平成20年度までの公的資金返済を目指す。
→ 返済後の連結Tier1比率6%、連結自己資本比率9%を目指す。

2ndステップ　公的資金返済後の普通株配当の引き上げを検討。
→ 早期に公的資金導入時以前のベースに。

3rdステップ　民間優先株の消却を展望しつつ、連結Tier1比率8%の達成を図る。
→ リスクアセットに求められる所要資本はTier1でカバー。

4thステップ　更なる株主還元策の実施。
（増配、普通株消却、成長に向けた投資等）

ビジネスマッチング

ほくほくFGビジネスフォーラム　in 富山

04年9月：出展81社（うち北海道銀行取引先7社）

05年9月：出展86社(うち北海道銀行取引先7社)

ビジネス・サミット　in 高岡

06年9月：**出展143社**（うち北海道銀行取引先3社）
⇒東海北陸自動車道の全線開通に伴う商圏拡大を展望し、高岡にて開催

医と薬とバイオのサミット　in 金沢

06年5月：**出展72社90ブース**
高等研究機関10、
政府系機関3、
企業57、
薬膳料理研究グループ1、
（中国)大連ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ・医薬産業ﾊﾟｰｸ
来場者3,200名

北海道ビジネスフォーラム　in 札幌

04年10月：出展70社（うち北陸銀行取引先7社）

05年10月：出展69社(うち北陸銀行取引先8社)

06年10月：**出展76社**(うち北陸銀行取引先10社)

北海道の「食」特別商談会　in 札幌

05年5月：出展32社
来場バイヤー12名
05年9月：出展27社
来場バイヤー・経営者117名
06年9月：**出展33社**
来場バイヤー・経営者200名

海外ビジネス支援

【東・東南アジア拠点網】
○北陸･･･上海、大連、シンガポール
○北海道･･･瀋陽、北京、サハリン

地銀初！

中国ビジネスマッチング商談会　in上海
北陸銀行・北海道銀行・静岡銀行・千葉銀行・八十二銀行
・05年12月：**出展81社、来場1,500社、1日で3,000件の商談**

さらに、

地銀八行合同商談会　in上海
北陸銀行・北海道銀行・
横浜銀行・七十七銀行・常陽銀行・大垣共立銀行・京都銀行・中国銀行
・06年 7月：**出展86社**

「ほくほくASEAN会」設立
・06年 2月：**設立メンバー40社**

地銀初！

上海市と経済交流覚書締結
・06年 4月：上海市「人民政府対外経済貿易委員会」との覚書締結

海外進出企業の組織化・情報提供

・**「ほくりく長城会」**･･･会員数**502社**(06/9末)
・**「ほっかいどう長城会」**･･･会員数**239社**(06/9末)
・**「上海長城会」**･･･会員数**170社**(06/9末)
・**「ほくほくASEAN会」**･･･会員数**110社**(06/9末)

業務提携

- 2006年3月、北陸銀行、北海道銀行、横浜銀行とで営業分野における業務提携開始。
- 2006年11月、北陸銀行、大垣共立銀行とで営業分野における業務提携開始。

経営計画

Hokuhoku Financial Group,Inc.

目標とする経営指標	18/3期　実績	21/3期　目標
当期純利益	291億円	400億円以上
ROA（コア業務純益ベース*1）	1．01%	1%以上
OHR（コア業務粗利益ベース*2）	49．12%	50%未満
自己資本比率	9．00%	9%以上
不良債権比率	5．76%	3%台

*1　ROA（コア業務純益ベース）＝コア業務純益／（総資産期中平残－支払承諾見返期中平残）

*2　OHR（コア業務粗利益ベース）＝経費／コア業務粗利益

*3　OHR＝経費／業務粗利益

*4　コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入－国債等債券関係損益

*5　不良債権処理損失額には一般貸倒引当金繰入を含む

*6　利益剰余金のうち利益準備金以外

経営健全化計画の収益等の目標

【収益】（北陸銀行＋北海道銀行）　（億円）

	18/3 実績	19/3 計画	20/3 計画	21/3 計画	22/3 計画	18/3比 増減
業務粗利益	1,800	1,756	1,822	1,862	1,888	88
経費	885	895	913	924	928	43
（OHR）（業務粗利益ベース*3）	(49.16%)	(50.99%)	(50.13%)	(49.66%)	(49.16%)	(0.00%)
業務純益	1,051	860	908	937	960	▲ 91
コア業務純益(*4)	917	880	908	937	960	43
不良債権処理損失額(*5)	466	265	255	245	245	▲ 221
経常利益	506	603	648	682	705	199
当期純利益	291	344	376	408	426	135

【剰余金残高】（ほくほくFG＋北陸銀行＋北海道銀行）

	18/3 実績	19/3 計画	20/3 計画	21/3 計画	22/3 計画	
剰余金残高(*6)	681	974	1,272	1,594	1,928	1,247

【自己資本比率】（ほくほくFG連結ベース）

	18/3 実績	19/3 計画	20/3 計画	21/3 計画	22/3 計画	18/3比 増減
自己資本比率	9.00%	10.14%	10.64%	11.12%	11.57%	2.57%
Tier Ⅰ比率	6.47%	7.72%	8.26%	8.78%	9.32%	2.85%

地銀トップクラス収益力を更に強化
〔H22/3月期目標〕業務純益　960億円
当期利益　426億円

営業力強化、利便性・安全性向上等に向けた投資を行いつつ、効率性を維持
〔H22/3月期目標〕OHR 49.16%

不良債権処理の終結・巡航化
〔H21/3月期目標〕不良債権比率3%台

公的資金償還の早期返済を目指し、十分な剰余金積上げ
〔H22/3月末目標〕剰余金1,928億円
（一斉転換期限H22/7,8月、公的資金優先株1,200億円）

安定した財務基盤を確立
〔公的資金返済後目標〕自己資本比率 9%程度
（繰延税金資産のTier Ⅰに占める割合を20%以下に）

本件に係る照会先

株式会社　ほくほくフィナンシャルグループ
企画グループ（担当：達田）
TEL：076-423-7331
FAX：076-423-9545
E-MAIL：honsha2@hokuhoku-fg.co.jp
http://www.hokuhoku-fg.co.jp/

事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境等の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。